

東京弁護士会夏休みジュニア・ロースクール

1. 活動時期
: 2023.7.26

3年6組 小林 明日美

2. 参加のきっかけ

: 元々、模擬裁判には興味があり、その時に家族がいつもしている刑事裁判と違う、民事裁判の方を紹介してくれたため、どのようなことが違うのか気になったため、行きました。

3. 参加した感想

①参加する前と後の変化

自分は、何回か刑事裁判の方の模擬裁判はやったことがあるのですが、民事裁判は初めてで、新しい考え方を学びました。やる前は「どちらもいつていることが正しい場合の権利の扱い方」というものをよく考えていなかったのですが、やってみたあとは、「もしその情報が出回ったときにどうすればいいのか？」というものを事前に考えることを特によくわかりました。しかもそれは、その時々の方勢によっていて、今のことだったらSNS、昔のことだったらその時活発だったものなど、様々な方法も考慮した上でやらなければいけなかったのも、そこを考えることも一つの醍醐味だと感じました。

②活動中の面白かったポイント

- ・自分の班は中学3年生で構成されていて、他の班は中学1年生から高校3年生まで色々な方がいました。そのせいか、最後のそれぞれの見解を発表するところで、注目しているところ自体がちがっていたことがとても興味深かったです。
- ・それぞれの班に1人ずつ、ついてくださった弁護士の方から直接権利の考え方について教えて下さったことが、自分の知らないことで、とても印象に残りました。

4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

: 模擬裁判と聞くと、堅苦しかったりする印象で、近寄りたいたいかもしれないけれど、地図や証言などを聞いて、不自然なところを見つけたりするものもあり、ミステリーゲーム感覚でできるものもあるので、やってみたらいいと思います！ やってみたら、人と考え方や着目点の違いを感じて、夢中になっちゃうとおもいますよ！ よき模擬裁判ライフを！